

令和2年度 男女共同参画懇話会 議事要旨

日時：令和2年9月17日 14:00～15:30

会場：土岐市役所

	議題1 副会長の選出について
事務局	副会長退任に伴い、新たに副会長を選出する必要が生じた。 選出について、会長から指名することを提案。→ 承認
会長	副会長を指名。 → 承認
	議題2 土岐市の男女共同参画の進捗状況
事務局	資料に基づき説明
会長	事務局の説明に対し、委員より意見、質問はないか。
委員	男女共同参画講演会の聴講者の属性はどのようなか。
事務局	女性の方が多かった。(女性7割 男性3割)
委員	募集のPR方法はどのようなか。
事務局	チラシの全戸配布と市ホームページへの掲載、近隣市の文化施設等への配架依頼、及び開催前に広報紙に掲載を行った。
会長	中学校の保育実習について、生徒からはどのような感想があったか。
事務局	<p>回答については、後日議事要旨にて回答する。</p> <p>【抜粋】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・自分たちが作ったおもちゃをととても喜んで使って遊んでくれたのでうれしかった。わりとシンプルな物の方がよいと思った。 ・子どもは、少しのことですぐにけんかをしたりするから、その時にどんなふうになればよいか分からず困った。でも幼稚園の先生は、おこるのではなく優しく子どもの気持ちを聞いて、その場をおさめていたので、すごいと思った。 ・子どもは同じことをくりかえしても、全然あきないのでおどろいた。 ・実際に思っていたより、幼稚園の子は小さくて、はじめはどのように接していいか分からなかったけど、幼稚園の子から声をたくさんかけてもらって緊張がとれた。とてもかわいかった。 ・担当した子は、すぐに違うところに行ってしまうたりして、なかなか活動がうまくできなかった。いろいろな子がいる中で、全体をまとめている幼稚園の先生はすごいと感じました。 ・目の高さをそろえてゆっくり話をしたら、分かってもらえた。笑顔になってくれてうれしかった。 </div>

委員	異年齢との関わりということもあり新鮮さをもって活動している。女性だから子育てという発想ではなく、みんなで人として関わるということができる。ただ学校と幼稚園の距離によって実施できる学校に限られる。
委員	今年度、女性消防士の採用があったと聞いた。ゴミ収集でも女性が活躍している。
事務局	今年度初めて2名を採用できた。応募人数は14名であった。
委員	女性の防災士も毎年増えている。小中高校でも防災士の勉強ができるの良いのではないか。
委員	中学校の職場体験の実施について、生徒はどのように感じているのか。
委員	現在1日から2日間程度の職場体験を行っている。現在は昔のように家族の一員として仕事を手伝うということが極めて少なくなっている。目的としては、働くことの大変さを感じてもらふことと、実地体験しながら将来の職業選択を大人と一緒に考えていくということである。
委員	学校教育の中では男女共同参画という視点がかかり浸透してきており、男女を分けて活動するということは皆無に近い。それよりも今、学校現場ではLGBTについての問題が課題になってきている。
会長	学校教育の中でLGBTについての授業等はあるか。
委員	取り上げて進める動きはある。
事務局	日本ではLGBTの割合は13人に1人といわれている。身近であることを認識しなければならない。昨年度、市の申請書など公文書の性別欄の可否について見直しを行った。
委員	私たちもLGBTの人に寄り添えるよう理解を深めなければならない。
委員	大学生の娘は学校や就活で男女の区別を感じたことがないそうである。今の若い人たちは大人ほど男女の性差やLGBTなどにとらわれていない。
会長	学生の時までは男女の性差はほとんどないようである。しかし、社会に出て出産、育児をしている間にキャリアが止まってしまうということがあり、男女の性差が出てくる。岐阜大学では育児により研究時間の確保が困難な研究者を対象に、研究の補助業務を行う補助員を配置して、育児と研究の両立を支援している。岐阜県にも「ワーク・ライフ・バランス推進エクセレント企業」の認定制度がある。
委員	学校関係の仕事をしていた時には感じなかったが、退職してボランティア活動をし始めてから、年配の男性から女性を差別するような言葉を聞く。

委員	ある年代以上には性別的な役割分担の意識が根強く残っている。そういう人の意識を変えなければならない。
委員	講演会や講座の目標値を回数としているが、参加者の年齢等、意識改革で働きかけるべき人の属性を挙げるべきでは。 市職員における女性管理職の割合の目標値10%の根拠は。
事務局	回答については、後日議事要旨にて回答する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>目標値を10%に設定したのは職員の年齢構成・管理職ポストの人員バランス等を考慮した結果である。</p> </div>
事務局	今後の講演会、講座について、ご提案があれば伺いたい。
会長	現在土岐市で認定されている「岐阜県ワーク・ライフ・バランスエクセレント企業」に依頼してはどうか。
委員	岐阜青年会議所のOBで非常に女性の活躍推進に力をいれておられる企業があり、若手の企業経営者が興味を持たれるのでは。
会長	世代を意識した講演会を行ってはどうか。
会長	総括 <ul style="list-style-type: none"> ・講演会、講座等の効果が分かりやすいような目標値を挙げてはどうか。 ・LGBTの将来的な取り組みが課題として考えられるのではないか。 ・講演会、講座の提案について。